

協議事項 6

今後の中学校給食について

今後の中学校給食について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和3年7月20日提出

神戸市教育委員会事務局

事務局長 長谷川 達也

令和3年度第4回 神戸市学校給食委員会の開催概要（報告）

1. 概要

- (1) 開催日時 令和3年7月7日（水）10時～11時30分
- (2) 開催場所 教育委員会会議室
- (3) 議 事 中学校給食の全員喫食制における実施方式の検討について
中学校給食における給食時間・給食内容について

2. 主な委員意見

別紙1のとおり

3. 当日の会議資料

- ・ 中学校給食の全員喫食制における実施方式の検討について … 別紙2のとおり
- ・ 中学校給食における給食時間・給食内容について … 別紙3のとおり

〔委員名簿〕

区 分	分 野	役 職 等	氏 名
有識者	学識経験者	大阪府立大学名誉教授	植村 興
		甲南大学経営学部教授	西村 順二
		神戸学院大学栄養学部助教	小林 麻貴
保護者	P T A	神戸市立小学校P T A連合会会長	熊谷 紀子
		神戸市立中学校P T A連合会会長	富士 莊貴
学校	小学校長代表	丸山ひばり小学校長 成徳小学校長	池田 豊樹 山崎 悦子
	中学校長代表	湊翔楠中学校長 長峰中学校長	檜垣 真章 田中 浩一
	特別支援学校長代表	青陽須磨支援学校長	本條 誠
行政	教育委員会事務局	学校支援部長	竹森 永敏
	(一財)神戸市学校給食会	常務理事	古田 隆

令和3年度第4回 神戸市学校給食委員会における主な委員意見

＜実施方式について＞

- ・ 全員喫食制を早期実現するためには、民間デリバリー方式と給食センター方式を組み合わせることが望ましい。
- ・ 民間デリバリー方式はコストや導入のしやすさを考えるとメリットがある。民間の力を借りる民間デリバリー方式と、給食センター方式の2つを柱として実施していくのが最も現実的だと思う。
- ・ 民間デリバリー方式と給食センター方式をどう組み合わせるかは、今後の人口減少の推計を踏まえて考えるべきである。
- ・ 親子調理方式や自校調理方式については、単に実施が可能な学校で実施するのではなく、例えば、給食センターからの配送距離が遠く非効率であるなど、全体の整合性も考えながら、実施の必要性を整理すべきではないか。
- ・ 自校調理方式は他の実施方式と比べて必要経費が高い。工事中は学校生活への影響も考えられることから、基本的には除外して考えるべきではないか。

＜移行時期について＞

- ・ 全員喫食制への移行時期はできるだけ全市で統一することが望ましいと思う。
- ・ 保護者は温かい給食への期待が大きい。学校間で移行時期に差が生じるのであれば、丁寧に説明を行っていく必要がある。

＜給食時間について＞

- ・ 給食時間を今以上に長く確保するためには、1日の時間割を工夫するしかないが、学校生活全体への影響や、働き方改革の観点も踏まえる必要がある。
- ・ 現在の20分の給食時間では短い。始業時間を早めつつ部活の時間も少し工夫して、現在よりも長く確保するのが良いのではないか。
- ・ 単に食事をすればいいということではなく、食育の推進という教育的な意義もある。学校現場の負担も考慮しながら検討する必要がある。

＜その他＞

- ・ 他都市の給食センターでは、防災や食育の観点で施設の活用を図っている例が多い。給食センターを整備する場合は、こども食堂や学童保育との連携など福祉的な活用も含めて検討してはどうか。

中学校給食の全員喫食制における実施方式の検討について

1. 全員喫食制に必要な調理体制

- ・対象校数：82校（中学校81校・義務教育学校1校）
- ・必要食数：約37,000食/日（生徒及び教職員数からの推計）

区	校数	必要食数
東灘区	7校	4,800食
灘区	5校	2,800食
中央区	7校	2,600食
兵庫区	5校	1,800食
北区	17校	6,300食

区	校数	必要食数
長田区	6校	2,000食
須磨区	11校	3,900食
垂水区	11校	5,800食
西区	13校	7,000食
合計	82校	37,000食

※学校数・必要食数は令和3年4月現在

2. 各実施方式に関する調査結果等

(1) 自校調理方式

- ・全82校の中学校のうち、運動場など学校生活に必要な敷地を利用せずに、学校敷地内に給食室を整備できる学校は2校である。
- ・運動場など学校生活に必要な敷地を利用せずに、学校敷地内に給食室を整備できるが、別途、校舎改築工事が必要であるなどの課題がある学校は6校である。

(2) 親子調理方式

- ・給食室がある小学校140校のうち、1日あたり400食以上（中学校の平均生徒数：約400名）の調理能力の余力が見込まれる学校は4校である。
- ・対応する中学校との組み合わせについては、必要食数や配送距離などを考慮する必要がある。

(3) 給食センター方式

- ・他都市事例を参考として、給食センターの調理能力に応じた十分な広さの敷地面積を有する用地を確保する必要がある。

(4) 民間デリバリー方式（食缶）

- ・民間事業者へのサウンディング調査の結果、事業者による提供が可能と見込まれる食数の合計は約17,000食/日～約20,000食/日である。

3. 必要経費（概算）の比較

自校調理方式 計1,112億円 （約442円/食）	親子調理方式 計955億円 （約380円/食）	給食センター方式 計938億円 （約373円/食）	民間デリバリー方式 計745億円 （約296円/食）
--	--------------------------------------	--	---

※同一方式により40年間提供する場合に必要な経費（初期投資費、維持運営費等）

4. 前回（6月11日）の神戸市学校給食委員会での主な意見

〔個別の実施方式に関する意見〕

- ・自校調理方式について対応可能な学校が2校しかないのであれば、優先順位は高いのではないのではないか。
- ・小学校とのペアがうまくいくかどうかによるが、早く実施できる学校があれば親子調理方式を取り入れることも考えられる。
- ・スピード感はないが、給食センター方式がよいのではないかと。初期投資は高いが、維持管理費は他の方式に比べて安い。
- ・コスト、導入のしやすさを考えると、民間デリバリー方式が適当なのではないかと。

〔検討の方向性に関する意見〕

- ・実現可能性、スピード感、継続性のバランスをとっていくのが大事である。
- ・給食センター方式と民間デリバリー方式を中心に、自校調理方式、親子調理方式を補完的に考えていくのがよいのではないかと。
- ・市全体を同じ方法で実施する必要はなく、安全安心を基本にして組み合わせを考えるべきではないかと。他都市の事例も参考にしながら、児童生徒数が減ることも踏まえ、中長期的に考える必要がある。

5. 給食センター方式に関する追加調査結果

- ・給食センターの候補となり得る用地（市有地）については、現時点で以下のとおり。

<候補用地及び提供可能食数>

	提供可能食数
候補用地A	約 7,000 食/日 ~ 約 8,000 食/日
候補用地B	約 12,000 食/日 ~ 約 13,000 食/日
候補用地C	約 5,000 食/日 ~ 約 6,000 食/日

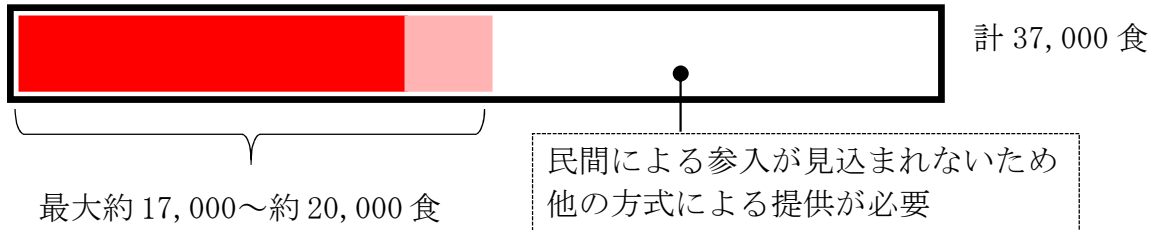
※各候補用地については給食センター整備にあたって詳細な調査が必要

※効率的な運営等の観点から、1日あたり1万前後の食数を提供できる施設であることが望ましい

6. 全員喫食制における最適な実施方式の検討

(1) 最適な実施方式検討にあたっての考え方 (案)

- 民間デリバリー方式（食缶）により提供可能な食数の合計は約 17,000 食／日～約 20,000 食／日であるため、全員喫食制の実施には他の方式による提供も必要である。



- 給食センターの候補となり得る用地は複数ヶ所あるが、給食センター方式だけで全員喫食制を実施するためには、少なくとも 4ヶ所の用地確保が必要となり、費用対効果や効率性、実現までの期間等の観点から課題が大きい。
- 親子調理方式については、対応可能な学校が限定的であるが、既存施設の活用により他の方式に比べて費用対効果や効率性等の観点から効果的となる場合がある。
- 自校調理方式については、中学校の敷地内に給食室を新たに整備する必要があるため、対応可能な学校が極めて限定的である。

(2) 組み合わせによるイメージ (案)



中学校給食における給食時間・給食内容について

1. 神戸市の現状

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:30~8:50	20分	HR・朝学
8:50~9:40	50分	1校時
9:50~10:40	50分	2校時
10:50~11:40	50分	3校時
11:50~12:40	50分	4校時
12:40~13:00	20分	給食
13:00~13:20	20分	昼休み
13:25~14:15	50分	5校時
14:25~15:15	50分	6校時
15:15~15:25	10分	HR
15:25~15:40	15分	清掃
15:40~	—	部活動

※



※給食時間を25分に設定している学校もある

【参考】小学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:30~8:40	10分	朝の時間
8:40~9:25	45分	1校時
9:35~10:20	45分	2校時
10:20~10:40	20分	20分休み
10:40~11:25	45分	3校時
11:35~12:20	45分	4校時
12:20~13:00	40分	給食
13:00~13:20	20分	昼休み
13:20~13:35	15分	清掃
13:35~14:20	45分	5校時
14:30~15:15	45分	6校時
15:15~15:30	15分	帰りの時間
15:30~	—	下校



(2) 中学校の給食内容

- 献立内容：主食（米飯）、副食（3～4品）、牛乳
- 食器：ポリプロピレン製（ランチボックス）
- アレルギー対応：なし

2. 他都市の状況

【大阪市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:25~8:35	10分	朝学活・集会
8:35~8:45	10分	朝学習
8:45~9:35	50分	1校時
9:45~10:35	50分	2校時
10:45~11:35	50分	3校時
11:45~12:35	50分	4校時
12:35~13:20	45分	給食・昼休み
13:25~14:15	50分	5校時
14:25~15:15	50分	6校時
15:20~15:40	20分	清掃・終学活
15:40~	—	部活動



(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリプロピレン製
- アレルギー対応：除去食対応

【川崎市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:30~8:35	5分	HR
8:40~9:30	50分	1校時
9:40~10:30	50分	2校時
10:40~11:30	50分	3校時
11:40~12:30	50分	4校時
12:30~13:10	40分	給食
13:10~13:30	20分	昼休み
13:35~14:25	50分	5校時
14:35~15:25	50分	6校時
15:25~15:40	15分	清掃
15:45~15:55	10分	HR
15:55~	—	部活動



(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリエチレンナフタレート（PEN）樹脂製、強化磁器製
- アレルギー対応：除去食対応、代替食対応

【福岡市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:20~8:25	5分	HR
8:25~8:45	20分	朝読書・朝学習
8:55~9:45	50分	1校時
9:55~10:45	50分	2校時
10:55~11:45	50分	3校時
11:55~12:45	50分	4校時
12:45~13:15	30分	給食
13:15~13:45	30分	昼休み
13:45~14:00	15分	清掃
14:10~15:00	50分	5校時
15:10~16:00	50分	6校時
16:05~16:15	10分	HR
16:15~	—	部活動

※



※給食時間を35分に設定している学校もある

(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリエチレンナフタレート（PEN）樹脂製
- アレルギー対応：除去食対応、代替食対応

.....

【明石市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:20~8:30	10分	朝読書
8:30~8:40	10分	HR
8:50~9:40	50分	1校時
9:50~10:40	50分	2校時
10:50~11:40	50分	3校時
11:50~12:40	50分	4校時
12:40~13:25	45分	給食・昼休み
13:25~14:15	50分	5校時
14:25~15:15	50分	6校時
15:25~15:35	10分	HR
15:35~15:55	20分	清掃
16:00~	—	部活動



(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリエチレンナフタレート（PEN）樹脂製
- アレルギー対応：除去食対応

【西宮市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:25~8:40	15分	朝学活
8:45~9:35	50分	1校時
9:45~10:35	50分	2校時
10:45~11:35	50分	3校時
11:45~12:35	50分	4校時
12:35~13:10	35分	給食
13:10~13:30	20分	昼休み
13:35~14:25	50分	5校時
14:35~15:25	50分	6校時
15:25~15:40	15分	清掃
15:40~15:55	15分	終学活
15:55~	—	部活動



(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリプロピレン製
- アレルギー対応：除去食対応

【姫路市】

(1) 中学校の校時表 (一例)

時刻	時間	内容
8:10~8:20	10分	始業・朝学習
8:25~8:35	10分	朝学活
8:40~9:30	50分	1校時
9:40~10:30	50分	2校時
10:40~11:30	50分	3校時
11:40~12:30	50分	4校時
12:30~13:20	50分	給食・昼休み
13:20~14:10	50分	5校時
14:20~15:10	50分	6校時
15:10~15:30	20分	清掃
15:30~15:40	10分	終学活
15:40~	—	部活動



(2) 給食内容

- 献立内容：主食（米飯、パン等）、副食（3品程度が基本）、牛乳
- 食器：ポリエチレンナフタレート（PEN）樹脂製
- アレルギー対応：除去食対応